

Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ



ロータリー：
変化をもたらす

2017～2018 年度

国際ロータリーのテーマ

- ◆例会日/週火曜日 12:30～13:30
- ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 2 階
- ◆会長 / 小池平一郎
- ◆副会長 / 湯本 敏晴
- ◆幹事 / 小林 秋生
- ◆クラブ広報・情報委員長 / 依田 晋一



NO. 1373 平成29年7月11日

◆点鐘	小池平一郎 会長
◆SAA	橋詰 希望 委員
◆ソング	奉仕の理想
◆ビジター	木村 宗雄君(小諸RC) 竹内 健一君(小諸RC)

【会長挨拶】 小池平一郎 会長

九州豪雨では10日で6日目となりますが、日を追うにつれ、その被害の甚大さが増しています。死者は22人となり、さらに行方不明も20人以上と報道されています。被害に会われた皆様には心からお悔やみ申し上げますと共に救助の活動が進むことを願っています。

しかし、避難を余儀なくされている方も1700人を超えているそうですし、気象庁によると九州北部は大気の状態が非常に不安定で、11日も局所的に激しい雨が降る恐れがあり、これまでの雨で地盤が緩んでいる地域があちこちにあり、土砂災害への警戒を呼び掛けています。昨夜のテレビニュースなどを見ていると多量の流木と土砂のすさまじさが今までに見たこともない光景を繰り広げており、まるで山そのものが、材木と土とにバラバラになって水の勢いに乗り、住宅といい、果樹園といい、田畑といい、ことごとく覆い被さり、道を寸断し、まさに人々の生活を呑み込んだ感じです。

ことに福岡県朝倉市の中継では流木に堰き止められたダム湖が出来ており、さらなる雨で再び土砂災害が起きそうな様子は、見ているも居た堪れない感じです。

ロータリークラブでも義捐金の募集が始まると思いますが、是非ご協力をお願いしたいところです。

一方、長野県内では先事務局高気圧に覆われ晴天となり、気温が上昇し、35度以上の猛暑日になった所もあり、今週は平均気温が平年よりかなり高くなる所があると気象庁が予報しており、熱中症や食中毒の対策をと呼びかけています。

先週の例会の後、小諸浅間ロータリークラブの30周年記念事業の実行委員会が開催され、平成30年4月15

日に予定されている記念式典等の骨格ができつつあります。渡辺頼雄実行委員長のもと、会員皆様のご協力をよろしくお願い致します。

【幹事報告】 小林 秋生 幹事

1. ロータリー米山記念奨学会より「ロータリー米山記念奨学会 50年のあゆみ」刊行について

1冊 1,800円

2. 週報

小諸、上田東、上田六文銭、東御RC

【本日の配布物】

週報 1372号、ロータリーの友 7月号、納涼夜間例会案内

◆出席報告 中河 邦忠 委員長

会員数22名 出席義務者22名 免除者0名

本日 出席 18名

事前 MU 1名 81.82%

前々回(6/27) MU 0名 86.36%

◆委員会報告

クラブ広報・情報委員会 矢島栄一委員

・ロータリーの友 7月号 紹介

◆ラッキー賞

NO. 9 山口 洋一 君

次週のプログラム：7月11日

「委員長挨拶」各委員長

次々週のプログラム：7月18日

「市政について」

小諸市長 小泉 俊博氏

木村 宗雄君	本年度小諸RCの会長を務める事になりました。一年間どうぞよろしくお願い致します。
竹内 健一君	ニコボックスに協力します。小商ガンバレ！
小池平一郎君	木村会長、竹内幹事ようこそ！一年間よろしくお願い致します。

小林 秋生君	小諸RCから新会長木村さん、新幹事竹内さんご挨拶に見えられました。一年間よろしくお願い致します。
山口 洋一君	ラッキー賞ありがとうございました。お蔭様で体調も回復しました。
青松 英和君	

【本日のプログラム】「委員長挨拶」



会員増強委員会 渡辺 文夫 委員長

小諸浅間ロータリークラブは高齢化が進展し危機的な情勢です。平均年齢が70歳で2600地区では最右翼です。

また、2600地区の会員数も2000名を割らないように頑張るとのことでしたが会員数は相も変わらず減少を続けて居ります。

再三に渡り申し上げておりますが、会員増強はクラブ全体の事業として全会員で取り組む必要があると思いますので、会員、全員が力を合わせて、若手会員の発掘をしたいと思っておりますのでご協力の程をお願い致します。



クラブ広報・情報委員会 依田 晋一 委員長

小諸浅間ロータリークラブがメディアに関心を求められれば、地域社会との関係もよくなり、ロータリー会員の加入が促進されます。

※ロータリーイメージ向上の為に適切な方法応援とサポート

※HPを使った小諸浅間ロータリークラブの情報発信がメディアの目にとまれば良いが

以上が今年の委員会の活動目標であります。具体的にはロータリー活動を外部に知っていただくことであり、社会奉仕、地域貢献を目的とした活動であり、応援であります。

◎会報の毎週発行を大前提に輪番制に準備いたします。

◎ロータリーの友の内容紹介は順番制にて行いますが、クラブの活動内容の理解と外部活動状況の参考に大いなるものでは是非熟読いただきますようお願いいたします。

委員の皆様には大変ご苦勞様になりますが宜しくお願いします。



出席・プログラム委員会 中河 邦忠 委員長

今年度は、渡辺文夫委員 美斉津明委員 山口洋一委員 中河で担当いたしますので、宜しくお願い致します。

出席:例会出席を高めることは、ロータリークラブの親睦を深め、活力向上になります。欠席の場合は他のクラブへメイクアップをお願いします。また、食事の無駄を出さないため、前日の15時迄に事務局へ連絡してください。

プログラム: 例会プログラムは、ロータリー活動の主幹をなしています。親睦を深め、奉仕の理想を高揚するために、1つ目は会員卓話をお願いします。2つ目は各業界、地域社会から講師をお招きして、時勢に合った卓話をお願いします。卓話者のご推薦をお願いします。

クラブ運営委員会 黒澤 明男 委員長

親睦活動はクラブ運営の重要な柱であります。上半期の行事は以下の通りです。

- 8月8日 納涼夜間例会(音羽)ソプラノ歌手小池芳子様 RC 財団交換留学生(イタリア留学)
- 10月17日 合同夜間例会(音羽)小諸高原ゴルフクラブ
- 10月29日 家族親睦旅行・歴史の里、江ノ島、鎌倉めぐり日帰り旅行
- 12月12日 クリスマス家族夜間例会(佐久GH又はブラン館)佐久のイルミネーション見学(車窓)

親睦家族旅行は大勢の会員が参加できる日帰り旅行といたしました。

クラブ運営委員会、会員の皆様のご協力よろしくお願いします。

ニコニコBOX、クラブ運営の原資となります。また、例会のひとつのお楽しみコメントを聞かせて頂きたいと思っております。

1ヶ月1回は最低お願いします。(ラッキー賞は2,000円以上です)

奉仕プロジェクト委員会 青松 英和 委員長

「奉仕プロジェクト委員会」は以前のいくつかの委員会を統合しての委員会です。統合前の委員会名は、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、環境保全、新世代活動の五委員会です。活動範囲が多岐にわたり、委員会活動を理解するにはなかなか大変だと思っておりますが、委員の皆さんと共に勉強して委員会に対する理解を深めて活動していきたいと考えています。

委員会の活動は前例や、前年の活動を参考にして取り組むことになると思いますが、何か一つでも新しい取り組みが出来たらと思います。

活動予定

1. 職場例会の開催
2. 職業奉仕賞の選考と表彰
3. 飯綱山公園の下草刈り等の整備活動(8月・11月・6月)
4. 未来の夢計画実施についての検討
5. その他、奉仕プロジェクト委員会として考えられる活動の実施



ロータリー財団・米山記念奨学会委員会 橋詰 希望 委員長

ロータリー財団の基盤強化と、米山記念奨学会への理解を深め、その財政基盤を支えていきます。

ロータリー財団

年次プログラム基金目標として、1人平均150ドルを達成する。

ポリオ・プラス1人500円以上集金依頼

地区補助金の有効活用を図る。

米山記念奨学会

普通寄付1人3000円以上、特別寄付1人平均20000円以上の目標達成

米山奨学生 朴敏貞さんのカウンセラークラブとしてサポートをしていく。

日本の行事などに理解を深めてもらう。

カミングホーム奨学生として、中国重慶の李奇菊さんを招き、地区大会でスピーチをしてもらう。

具体的にスケジュールを打ち合わせて、本人にとっても、我がクラブにとってもよい経験になるように努力したい。